

## 野球部OB会の発足にあたって

OB会長 小宮 克裕

横須賀高校野球部OB会の発足にあたり、ご尽力いただきました関係各位に心より感謝申し上げます。昨年12月の暮れに、森田校長先生のご配意により歴代代表が一同に会し、一部の年次の方で行われていたOB会の輪を広げることが決まり、本日開催される運びとなりました。

それぞれのOBの皆様は、社会人としてご活躍され忙しい日々をお過ごしのことであり、高校時代の野球部のことを思い出すことがなかったのではないのでしょうか。しかし、OBの仲間である福谷浩司君がプロ野球で活躍し、横須賀高校野球部の名を知らしめてくれたことは皆様ご承知のことではありますが、同じグラウンドでボールを追いかけたと思うと、感慨深いものがあるのは私だけではないのではないのでしょうか。また、野球を通して出会ったかけがえのない仲間のことを思い出した人も多くあるのではないのでしょうか。

この会が、三年間の仲間だけでなく、同窓の仲間としてお互いのつながりを深めるとともに、がんばっている現役の選手にエールを送るOB会として今後も活動していくことができるように、皆様のご協力をお願いします。

## 横高野球部OB会の発足に寄せて

校長 森田 耕治

この度、横高90周年記念事業の一環として野球部OB会の名簿作成が行われ、小宮会長の下に、横高野球部OB会が正式に発足されましたことを心よりお喜び申し上げます。

私は、昭和52年に、母校の英語教員として採用され、縁あって野球部の顧問としても、その後13年間にわたり横高に勤務させていただきました。その頃の生徒諸君との思い出は尽きることがなく、この時代の数々の経験は、その後の教員人生の基礎となりました。すでに他界された田尻先生の笑顔とともに、歴代の野球部のメンバーの顔が懐かしく思い出されます。会員の皆様におかれましても、各時代の監督・部長・コーチの先生方や同期生・先輩・後輩との繋がりや野球部での貴重な経験が、その後の人生を切り開く時には、必ずや大きな支えとなったことと推察いたします。

現在は、母校の校長として4年目、最終年にあたりますが、創立90周年を契機として、11月3日（文化の日）の「ホームカミングデー・母校に帰る日」や「半田・横須賀部活動定期戦」の開催など、同窓会・PTAの協力で様々な事業が始まり、伝統に新たな息吹が吹き込まれて、横高がますます発展する予感を感じています。

最後になりましたが、横高野球部OB会員の皆様のますますのご活躍と横高野球部の更なる発展を願いつつ、OB会発足のご挨拶とさせていただきます。

## 横高野球部OB会に参加して

平成3年卒 安藤 友一

この度、全体の横高野球部OB会が発足し、また初めての全体会が開催できたことを非常に嬉しく思います。横高の90周年記念事業に伴いOB名簿の確認を行い、平成25年12月に幹事会を経てようやく全体会までたどり着くことができました。これも一重に、小宮会長、森田校長先生（当時）はじめ、尽力していただいたOB各位のおかげだと思っております。OB会もそれぞれの年代では懇親会を行っているようですが、全体会としては初めてで、関係者の悲願でもありました。

OB名簿に関しては、OB50会（昭和50年代卒業生、以下OB50会）の方々が、野球部卒業生の名簿を今日までまとめてくださり、それを元にここに至ることができました。また、一部のOBの方、OB50会から現役生への御寄付や御好意は、私も遠い昔ではありますが非常にありがたく感じておりました。

今回、名簿を再整理した訳ですが、OBも500名を超え、郵送だけでは時代に即した連絡ができないと判断し、より経済的で迅速な「電子掲示板」「Eメール」での連絡体制の構築もできました。

今回のOB会では、みなさんと名刺交換等させていただいて、「みなさん産官学で活躍されている」と感じました。さすが横高のOBです。また、大勢の参加者で大いに盛り上がりました。

最後に、みなさんご存知のとおり、福谷君がプロでも活躍されており、残すところは甲子園出場ではないでしょうか。OBの支援体制も整いました。甲子園のアルプス席で、「その名も愛知若人の…」を歌いたいです。頼むぞ、後輩たち。